

2022年8月
No.22-135a(全)※5

「sd LDL-C(健診)」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、先般、新規受託開始をご案内(Information No.22-124a(全)※5)した下記項目につきまして、検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目

- [2500] sd LDL-C(健診)

■変更内容

- 裏面をご確認ください。

■変更期日

- 2022年10月3日(月)委託先報告書発行分より

■変更内容

測定試薬が体外診断用医薬品として承認を受けました。これに伴い、基準値が将来の冠動脈性心疾患(CHD)発症リスクの高低を判定するための臨床カットオフ値 35 mg/dL に変更となります。健診基準値においては、臨床カットオフ値 35 mg/dL を含めた4区分の健診基準値への改訂がされましたので、それに合わせ、専用報告書の判定基準を変更いたします。また、日本人間ドッグ学会の判定区分改定に伴い、区分の変更、説明文については表現の変更を実施いたします。

変更点	新		旧	
	判定 sd LDL-C 値	説明文	判定 sd LDL-C 値	説明文
判定/ sd LDL-C 値/ 説明文	異常なし 25mg/dL 未満	sd LDL-C 値は異常ありません。今後も正しい食習慣・運動習慣を継続してください。	正常 30.0mg/dL 未満	sd LDL-C 値は正常領域です。今後も正しい食習慣・運動習慣を継続してください。
	軽度異常 25～34.9mg/dL	sd LDL-C 値が少し高めです。生活習慣の改善による数値の低下を目指してください。 (裏面参照)	軽度異常 30.0～39.9mg/dL	sd LDL-C 値がやや高いです。裏面資料をご参考にし、生活習慣の改善による数値の低下を目指してください。
	要再検査・ 生活改善 35～44.9mg/dL	sd LDL-C 値が高いです。生活習慣改善とともに、他の脂質検査や基礎疾患の有無を含め総合的に判断が必要です。循環器専門医への受診をお勧めします。	要経過観察 40.0～49.9mg/dL	sd LDL-C 値が高いです。中性脂肪や LDL-コレステロールの値も高ければ循環器専門医の受診をお勧めします。
	要精密検査・治療 45mg/dL 以上	sd LDL-C 値がかなり高いです。動脈硬化性疾患の検査を含め、循環器専門医への受診を強くお勧めします。	要治療 50.0mg/dL～	sd LDL-C 値がかなり高いです。動脈硬化を引き起こすリスクが高いため、中性脂肪や LDL-コレステロールも高ければ、循環器専門医を受診してください。
監修 (表面)	東京医科歯科大学病院 保険医療管理部 藍 真澄 先生		東京医科歯科大学医学部附属病院 保険医療管理部 藍 真澄 先生	
参考文献	中村 麻里衣 先生(東京医科歯科大学), 他:新薬と臨牀 71(1):3～12, 2022.		今岡 渉 先生(関西労働保健協会), 他: 新薬と臨牀 67(6):82～93, 2018.	
監修 (裏面)	海老名総合病院 糖尿病センター センター長 平野 勉 先生		昭和大学病院附属 昭和大学東病院 糖尿病・代謝・内分泌科 平野 勉 先生	

■専用報告書見本


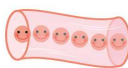

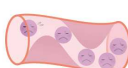
スモールデンズ・エルディーエル・コレステロール
sd LDL-C (健診) 検査報告書

〒--


殿 受付No. 殿
 カルテNo. 先生
 性別 年齢 探取日 年 月 日 提出日 年 月 日 科名
 報告日 年 月 日 その他No.

さま

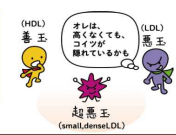
今回の検査結果は となります。

	▼3.9	▼25.0	▼35.0	▼45.0 ~
(異常なし)				(要精密検査・治療)
判定	説明			血管のイメージ
異常なし 25mg/dL未満	sd LDL-C値は異常ありません。今後も正しい食習慣・運動習慣を継続してください。			
軽度異常 25~34.9mg/dL	sd LDL-C値が少し高めです。生活習慣の改善による数値の低下を目指してください。(裏面参照)			
要再検査・生活改善 35~44.9mg/dL	sd LDL-C値が高いです。生活習慣改善とともに、他の脂質検査や基礎疾患の有無を含め総合的に判断が必要です。循環器専門医への受診をお勧めします。			
要精密検査・治療 45mg/dL以上	sd LDL-C値がかなり高いです。動脈硬化性疾患の検査を含め、循環器専門医への受診を強くお勧めします。			

監修：東京医科歯科大学病院 保険医療管理部 藍 真澄 先生
 参考文献：中村 麻里衣 先生(東京医科歯科大学)、他：新薬と臨床 71 (1)：3~12, 2022.
 本検査は、確定診断としてご利用いただくことはできません。


 株式会社 エスアールエル
 88424-2210-02-H281


スモールデンズ・エルディーエル・コレステロール
sd LDL-Cは、超悪玉コレステロール と呼ばれ、
 心筋梗塞や脳梗塞の原因となる動脈硬化を引き起こす物質です。
 この数字が高いほど、リスクが高まります。




~生活習慣改善のポイント~

食事

1日3度の食事をきちんととって、間食や夜食をひかえましょう。






運動

有酸素運動を継続的に行いましょう。


継続的な運動はsd LDL-Cを減らす効果があります。
 運動の種類としては、ウォーキングなどの有酸素運動がお勧めです。



喫煙

禁煙を行い、受動喫煙の回避をお勧めいたします。

喫煙(受動喫煙)は動脈硬化性疾患を引き起こすもっとも大きな要因のひとつです。



担当医師にご相談ください

すでに何らかの病気を治療中の方は食事・運動について必ず担当医師にご相談ください。
 *定期的にsd LDL-Cを測定し、前回の検査結果と比較して数値が下がっているか、確認するようにしましょう。
 改善がみられない場合や、精密検査を受診したい場合は担当医師にご相談ください。
 監修：海老名総合病院 糖尿病センター センター長 平野 勉 先生